

5・17
学習懇談会

国

社会保障・ 社会福祉は 国の責任で!

「自己責任」「自助・互助・公助」の名の下で、憲法25条の「生存権」を踏みにじる政治が推し進められています。年金受給額の引き下げ、生活保護費の引き下げ、医療や介護や障がいでの自己負担のさらなる引き上げなどが実施されていけば、暮らしやいのちを守ることができません。社会保障・社会福祉は国の責任であることは憲法25条に明記されています。安倍政権の更なる社会保障改悪・憲法改悪に対抗して、学習講演と今秋に向けての中央・全国での行動についての懇談を行ないます。多くの団体・個人から、ぜひご参加下さい。

5/17(木)
14:00～16:45

※13時30分から議員会館1階ロビーで通行証を配布します
※事前申し込みは不要。入場無料

衆議院第1議員会館
大会議室

学習講演 (14:00～15:05)

憲法25条を
守り、活かそう!

講師／井上 英夫氏

(金沢大学名誉教授、佛教大学客員教授)



「社会保障は国の責任で」福祉共同行動懇談会 (15:15～16:45)

【主催】「社会保障・社会福祉は国の責任で!」実行委員会

【事務局団体】日本高齢期連絡会・全生連・いのとりアクション・障全協・きょうされん・福祉保育労・中央社保協

【問合せ先】〒110-0013 東京都台東区入谷1-9-5 中央社会保障推進協議会 Tel03-5808-5344 Fax03-5808-5345